

モデル事業実施に際しての協力者・団体

【モデル事業に参加したこども・若者】

計 2,361 名のみなさん

こども家庭庁のチャレンジ	152 名 (応募総数は 331 名)
こどもの意見に関する Web アンケート	2,119 名 (ほか、30 代以上 49 名からの回答あり)
グループ・個別ヒアリング	90 名 (内閣府ユース政策モニター 27 名を含む)

【個別に出向いての意見聴取への協力者】

- ・ 関東近郊のフリースクール
- ・ 関東近郊の児童養護施設
- ・ 関東近郊の児童相談所一時保護所
- ・ 関東近郊の主に中高生が利用する児童館
- ・ 関西近郊の主に小学生が利用する児童館
- ・ 菊池真梨香委員

【モデル事業実施案内の周知先】

- ・ 国内先進事例調査対象自治体 (16 自治体)
北海道ニセコ町、宮城県石巻市、山形県遊佐町、千葉県千葉市、東京都豊島区、東京都世田谷区、東京都町田市、東京都立川市、東京都八王子市、神奈川県川崎市、愛知県新城市、愛知県名古屋市、奈良県奈良市、兵庫県尼崎市、東京都、滋賀県
- ・ 有識者ヒアリング対象者 (16 名) ※敬称略五十音順
秋田喜代美 (学習院大学文学部教授)、伊藤唯道 (順正寺こども園園長)、小原ベルファリゆり (OECD 就学前・学校教育課長)、甲斐田万智子 (元日本ユニセフ協会職員/文京学院大学外国語学部教授/認定 NPO 法人国際子ども権利センター代表理事)、影近卓大 (合同会社 Life is 代表社員、理学療法士)、風間暁 (一般社団法人スワローポケット代表理事/保護司)、木下勇 (大妻女子大学社会情報学部教授)、小玉重夫 (東京大学大学院教育学研究科教授)、中村みどり (NPO 法人キアセット職員/Children's Views&Voices 副代表)、平野裕二 (Action for the Rights of Children 代表)、古野香織 (認定 NPO 法人カタリバ職員)、松下啓一 (地方自治研究者・政策起業家/元相模女子大学・大阪国際大学教授)、南博文 (立命館大学 OIC 総合研究機構教授)、室橋祐貴

(一般社団法人日本若者協議会代表理事)、両角達平(日本福祉大学社会福祉学部講師 / (独) 国立青少年教育振興機構研究員)、山口久美(有限会社 SNOW DREAM 取締役)

・ その他※敬称略五十音順

認定 NPO 法人カタリバ、認定 NPO 法人キッズドア、公益財団法人京都市ユースサービス協会、厚生労働省子ども家庭局総務課、豪田トモ(映画監督、株式会社インディゴ・フィルムズ代表取締役社長)、独立行政法人国立青少年教育振興機構、NPO 法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ、小林洋允(高校生、生徒会役員)、さいたま市教育委員会、桜丘中学校(東京都内の私立中学校)、佐竹敦子(非営利団体カフェテリア・カルチャー)、静岡県島田市市民協働課協働推進担当、杉並区子ども家庭部児童青少年課荻窪児童館、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、都道府県及び政令指定都市のこども政策担当部局、内閣府政策統括官(政策調整担当) 青少年企画担当、公益財団法人日本ユニセフ協会、NPO 法人パノラマ、認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、毎日新聞、文部科学省総合教育政策局政策課、文部科学省【子供の学び応援サイト】LINE 公式アカウント